

(別添7)

事業所名 グループホームふくすけ

2 目標達成計画

作成日: 平成25年 3月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	日中の訓練だけではなく、夜間の訓練の実施や、地域住人との協力体制の構築が望まれる。	職員全員が有事の際に適切な対応ができるようになる。地域住民との関わりを持ち続けるが関わりがなくなることがないように施設内部より高めていく。	緊急連絡方法の完成(メールによる一斉配信) 段階にそってあらゆる場面を想定した訓練を行う。	12ヶ月
2	40 (15)	食事は1日の中の楽しみの一つであると共に、身体状況の把握、健康管理にも重要な時間である。利用者と職員が食卓を囲み一緒に食事を味わいながら食事が楽しいものとなるような支援が望まれる。	利用者様それぞれに合わせた食事提供は困難であるが、食事の最中は「楽しいもの」にする為、食事開始より20分は、利用者様のそばにいて会話を楽しむ(食事介助も含む)。その間は、洗い物、口腔ケア、服薬介助を行わない。	その間は、洗い物、口腔ケア、服薬介助を行わない。	12ヶ月
3	36 (14)	全職員がこの利用者の誇りやプライバシー尊重の面から、常に具体的な確認をし合うことが大切であり、日常的な関わりの中で、確認と改善に向けた事業所全体での取り組みが期待される。	尊厳をもったケアを行い、利用者様のプライバシーを守っていく。	利用者様の居室にある、ポータブルトイレを使用していない時にカバーを掛ける。 排泄への誘導時の声かけに、対して職員で話し合いプライバシーを守っているか考える。	12ヶ月
4	23 (9)	フェイスシートなどに利用前の生活歴や入居してからの情報を記録し、全職員で共有し、思いや意向の把握に務めることが期待される。	フェイスシートの改善を行う。 ケア記録の具体的な記入方法の、記録用紙の見直しを行う。	基本情報の部分は変更せずに生活歴のみを手書きを可能にして、入居後に、利用者様、ご家族からの追加情報を書き足しを行う。 ケアプラン更新の際のフェイスシートの活用する。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。